

小野 生奈&前田 紗希が、得意水面で“女王”を目指す！



妥協せず一生懸命に。
その姿を子供に見せたい。

4530 小野 生奈 (福岡)

徳山は地元の芦屋より優勝の多い水面

徳山は5月オールレディースで優勝することができたし、本当に相性が良い。理由が何かと言われたら何もないけど、好きな水面です。いつも良いわけじゃないけど、強いて挙げれば調整が合わせやすい。地元の芦屋より優勝できているし、相性の良い水面でレディースチャンピオンがあるのは嬉しいですね。



産休後はレースへの向き合い方に変化

産休前と産休明けでパフォーマンスが変わったとかは感じていないです。まだまだ課題がいっぱいある。やっぱりターンの質を上げたいですね。艇の向かせ方や、レバー操作など、技術をもっと上げていきたい。

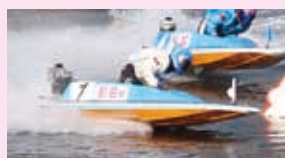
変わったことがあるとすれば、精神面。子供が生まれてからは、肩の力を抜いてレースができていると思います。以前は負けたら悔しくて態度に出ていました。今も負けたら悔しいけど、次を考えられる。一喜一憂なくなりました。

それに、仕事に行く時は子供を預けて家を空けるので、レースの時間は一切妥協せず、一生懸命やらなくては行けない。ちゃんと結果を出して稼ぎたいし、そういう姿勢を子供に見せたい。まだ小さいので何もわからないだろうけど、将来大きくなった時にわかってくれたら嬉しいですね。

タイトルは意識せず、全力で頑張ります

「何としてもタイトルを獲りたい!」と考えたら、地に足がつかなくなるタイプ(笑)。なので、舟券を買ってくれる人のために、全力を尽くして頑張るだけです。どのレースも一生懸命頑張ります。

26年後期女子勝率1位獲得が自信に



女子勝率1位(7.26)を獲れたのは、自分のプロペラの形が定まって、それが当たっていたのが一番大きいと思います。「1走目だから、このまま行ってみよう」という考えをやめて、シリーズ1走目から自分の形に叩くようにしたことと、上位着を残せたことが勝率アップに繋がったと思います。スタートは苦手ではないですが、さらに質とタイミングを良くすることができました。女子勝率1位を意識し始めてからはプレッシャーで苦しかったですが、自信になりました。

GⅠ優勝戦を経験し、一段強くなった

2月の鳴門・PGⅠスピードクイーンメモリアルは優勝できなかったけど、最終日に自分が主役になって、レーサーとしての強さに変える経験ができたと思います。レディースCは初出場の前回大会で1着を獲れました。ただ、準優には一步届かなかったで、今回は頑張りたいです。

徳山は大好き!得意だと思っています

徳山水面はとても好きです。得意だと思っています。調整も合っているし、スタートが見えやすいというのも大きい。相性の良い徳山の大会なので、優勝戦に乗って、良い所を見せたいですね。

期始めにフライングしてしまいましたが、その後も優勝戦に乗れているし、良い流れで走れています。1周1Mから攻める気持ちで走るので、そのあたりを見てください。



優勝戦を目指し、
1周1Mから攻める気持ちで!

4845 前田 紗希 (埼玉)

ドリーム戦

8月6日(初日)第12レース

●欠場等によりメンバーが変更になる場合があります。

全国 2026年1月1日~6月30日/最近6ヵ月
徳山 2023年7月1日~2026年6月29日/最近3年



1号艇

勝率7.33

4502

遠藤

えんどう えみ

エミ

A1
滋賀
38歳

女子唯一のSG覇者は6月鳴門グラチャン準Vで賞金ランク24位とトップ戦線で活躍中。レディースCは3連続優出中で、うち2度の優勝実績。歴代最多タイとなる4度目の優勝を狙う。

	勝率	2連率	3連率	優出	優勝	平均ST
全国	7.38	53.3%	71.4%	[6]	1	0.14
徳山	7.00	40.0%	60.0%	[0]	0	0.16



2号艇

勝率7.09

4530

小野

おの せいな

生奈

A1
福岡
37歳

当地は前回5月のAレディース、そして前々回ヴィーナスSと2節連続優勝中で、通算ではV4実績。全24場で最も優勝しているドル箱水面で狙うのは、9年ぶり2度目の大会制覇だ。

	勝率	2連率	3連率	優出	優勝	平均ST
全国	6.98	55.2%	65.7%	[6]	1	0.15
徳山	8.70	81.4%	92.5%	[3]	2	0.14



3号艇

勝率7.04
(着順点合計2,090点)

5088

高憧

たかはた しき

四季

A1
大阪
26歳

昨年は浜名湖大会でGⅠ初出場、年末の大村クイーンズCに出場するなどブレイクした。さらに今年は浜名湖オールスターでSGデビューを果たし、次はGⅠ初Vでキャリアを積む。

	勝率	2連率	3連率	優出	優勝	平均ST
全国	6.97	52.2%	66.8%	[6]	1	0.15
徳山	6.25	50.0%	65.0%	[0]	0	0.17



4号艇

勝率7.04
(着順点合計1,620点)

4050

田口

たぐち せつこ

節子

A1
岡山
45歳

レディースC2連覇、そしてクイーンズCでも2連覇の実績を誇る女子トップレーサーが、4大会ぶりに真夏の女王決戦に帰ってくる。GⅠ初出場の思い出深い水面で完全復活へ。

	勝率	2連率	3連率	優出	優勝	平均ST
全国	7.02	50.3%	72.2%	[6]	1	0.15
徳山	7.90	70.4%	78.6%	[5]	2	0.16



5号艇

勝率7.01

4845

前田

まえた さき

紗希

A1
埼玉
33歳

前期は女子トップの勝率7.26をマークした。2月鳴門のスピードクイーンメモリアルで優出を果たし、続く当地Aレディースで優勝するなどブレイク中。この勢いはまだまだ続く。

	勝率	2連率	3連率	優出	優勝	平均ST
全国	7.32	63.6%	72.7%	[5]	1	0.13
徳山	6.94	56.0%	74.0%	[3]	1	0.13



6号艇

勝率6.95

4433

川野

かわの めい

芽唯

A1
福岡
40歳

当大会は4年連続12回目の出場で、23年の津大会では優出を果たしたが、意外にもドリーム発進は初めて。機力負けさえなければ、持ち味のスピードターンで上位進出を外さない。

	勝率	2連率	3連率	優出	優勝	平均ST
全国	6.88	52.9%	68.8%	[7]	0	0.17
徳山	7.23	54.8%	80.6%	[1]	0	0.17